



オンラインサロン

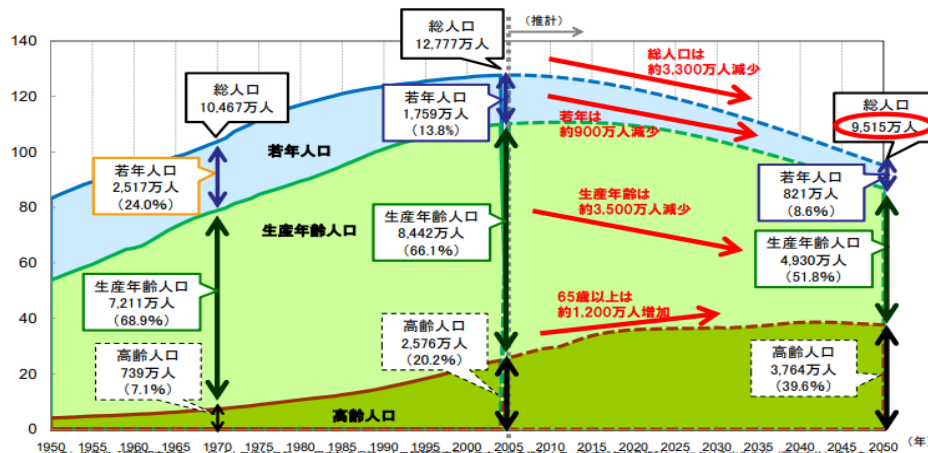
舍

チャレンジャーラボ

オンラインサロンが地域活性化

地方でがんばりたい人の夢の背中を押す

1. 人口減少に潜むチャンス



2050年 日本の人口は
1億人を切ると言われている

- ・ 税収減
- ・ 人材・人手不足
- ・ インフラが維持できない

5

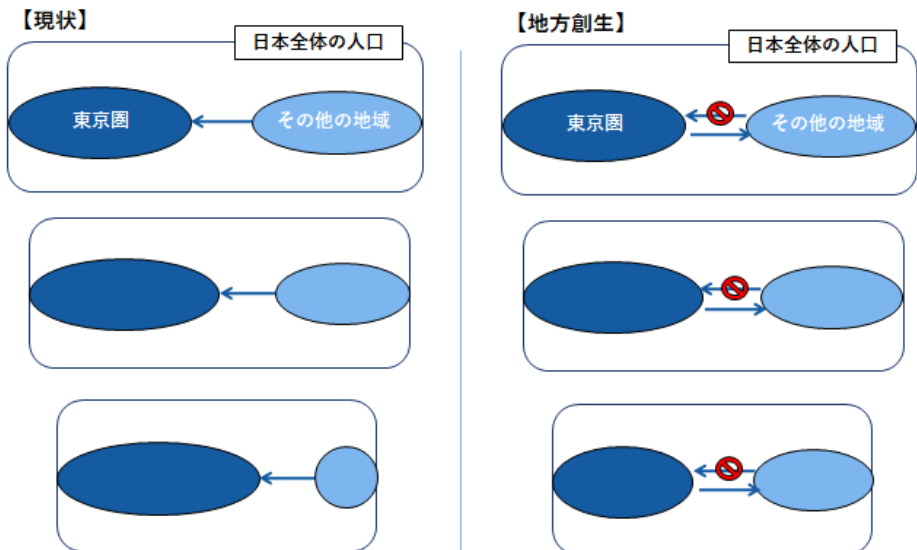
地方創生の目的

国土交通省国土計画局, 「『国土長期展望』中間取りまとめ 概要」
国土審議会政策部会長期展望委員会, 2011,
<https://www.mlit.go.jp/common/000135837.pdf> (参照: 2020-10-02)

地方創生

- ・ 人口減少は止まらない
- ・ 東京圏への
人口の過度の集中を是正
- ・ それぞれ地域で
住みやすい環境を確保

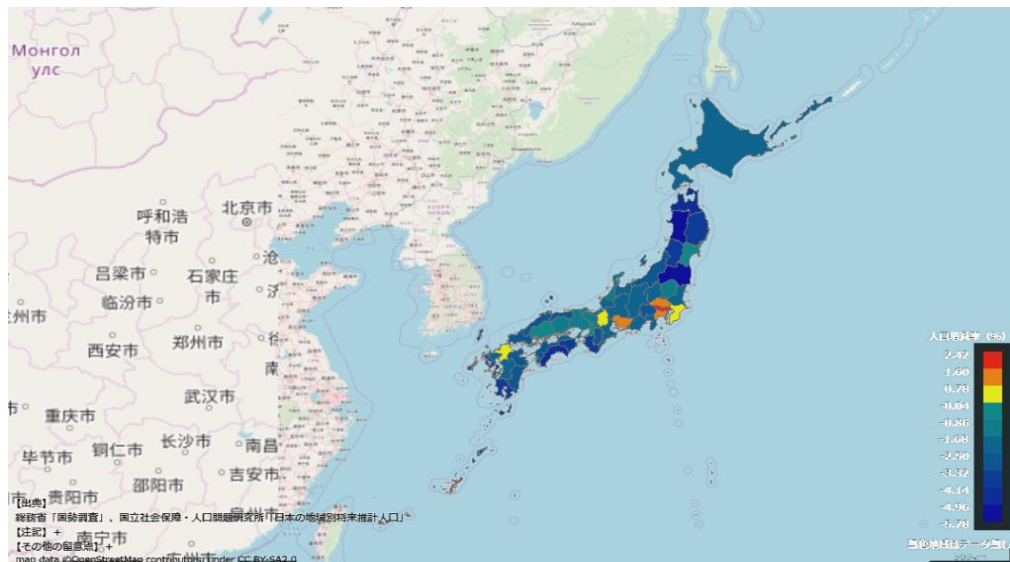
内閣府 地方創生推進事務局, 「『地方創生』ってなに？」
<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/> (参照: 2020-10-02)



2

※円・四角の大きさは人口規模を表す
※東京圏＝東京・神奈川・千葉・埼玉

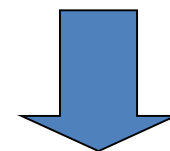
1. 人口減少に潜むチャンス



人口増減率（2010年→2015年）

■2015年
全国的に人口減少が進む

一方で、東京圏・愛知県
大阪府・福岡県では人口増加



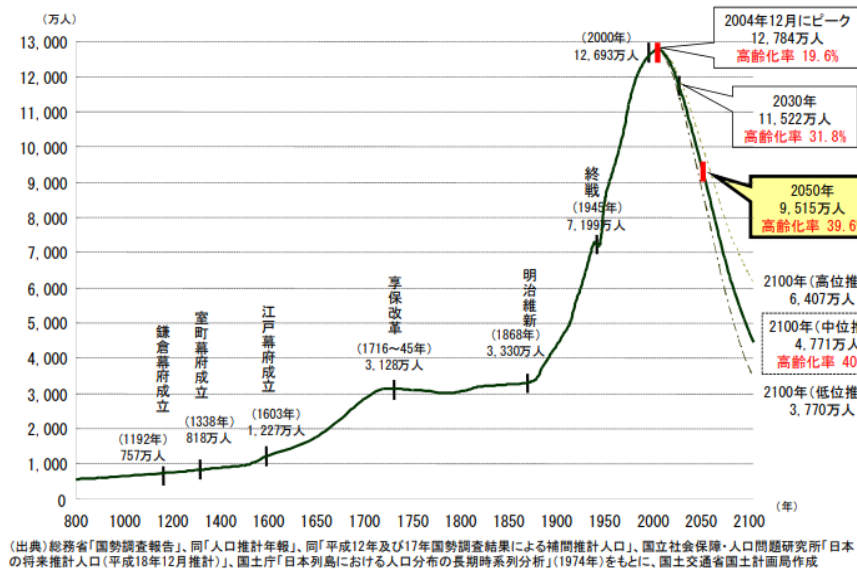
人口増減率（2035年→2040年）

■2040年
全都道府県で人口減少へ

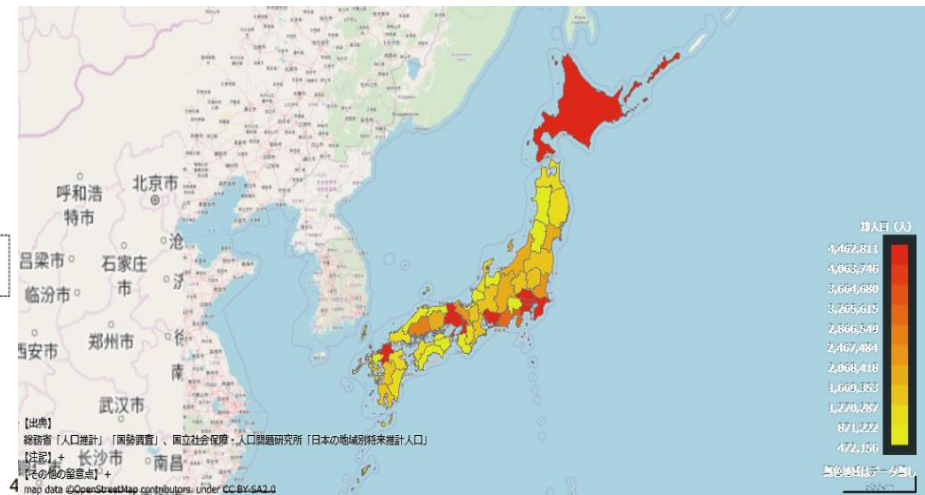
1. 人口減少に潜むチャンス

人口が「もとに戻る」過程で、昔を参考に国づくりを再設計

人口推計



人口構成比（2040年）



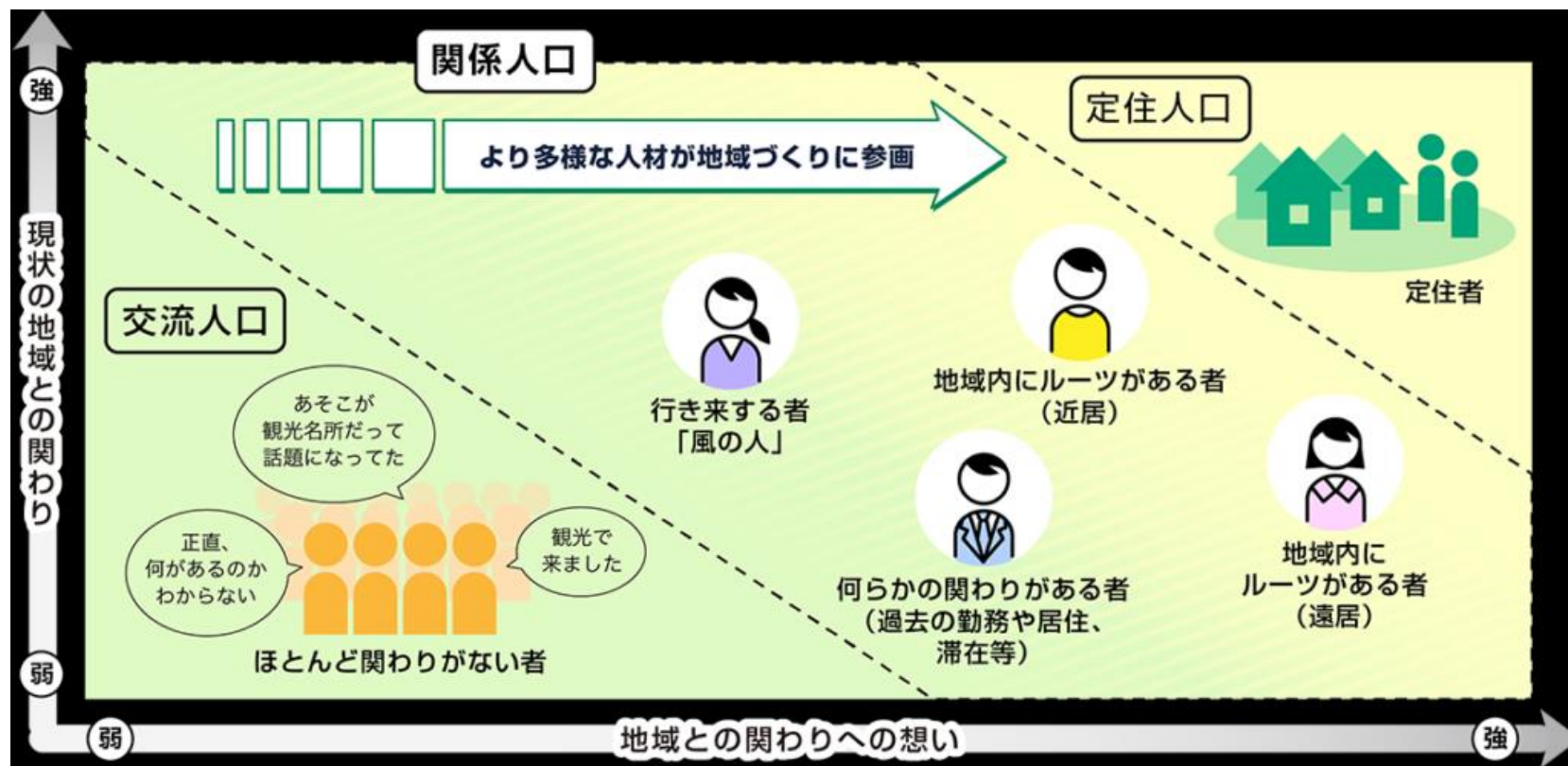
国土交通省国土計画局、「『国土長期展望』中間取りまとめ 概要」
国土審議会政策部会長期展望委員会,2011,
<https://www.mlit.go.jp/common/000135837.pdf>（参照: 2020-10-02）

人口は「減る」というよりも
「もとに戻る」だけ



課題の本質は
「人口のかたより（一極集中）」

2.地方創生と関係人口



関係人口とは

移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域と多様に関わる人々を指す言葉

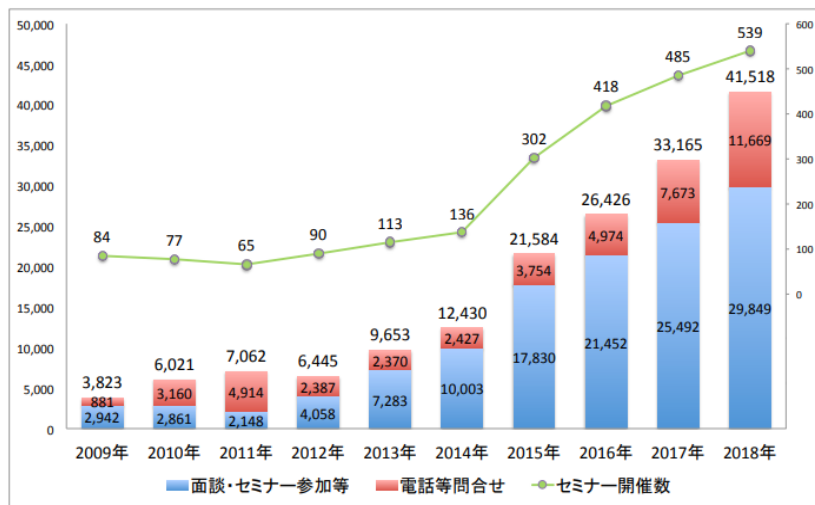
2.地方創生と関係人口

若者×地方

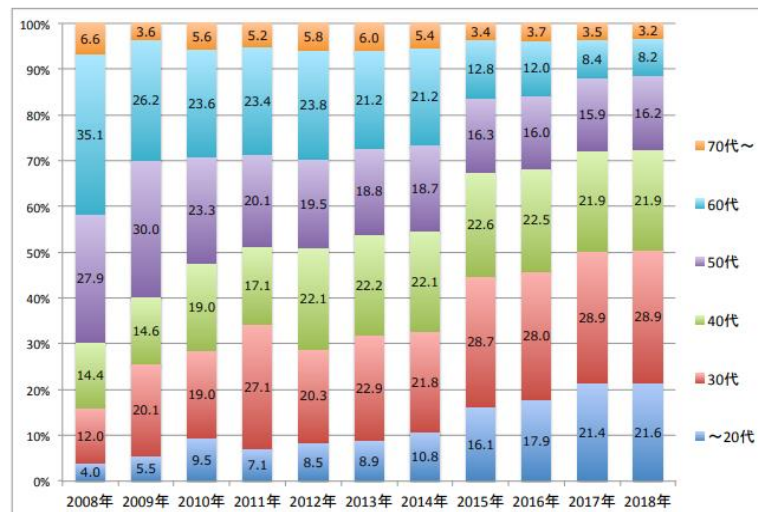
国土交通省,「平成29年度国土交通白書(概要)」
<https://www.mlit.go.jp/common/001239760.pdf> (参照: 2020-10-02)

三大都市圏に住む若者の4人に1人が「地方移住に関心がある」

【暦年】来訪者・問い合わせ数10年間推移(東京: 2009~2018年)



センター利用者の年代の推移(東京) 2008-2018年(暦年別)



ふるさと回帰支援センター,「2018年の移住相談の傾向、ならびに移住希望地域ランキング公開」
http://www.furusatokaiki.net/wp/wp-content/uploads/2019/02/webnews20190219_furusato_ranking.pdf (参照: 2020-10-02)

★地方をもっと知りたい！ 関わりたい！

➡ 関わり方が分からない・何から始めればいいのか？

3. 田舎チャレンジャーラボ

オンラインサロンで地域活性化

～ ラボのメンバー セキサトコさんによる紹介マンガ～

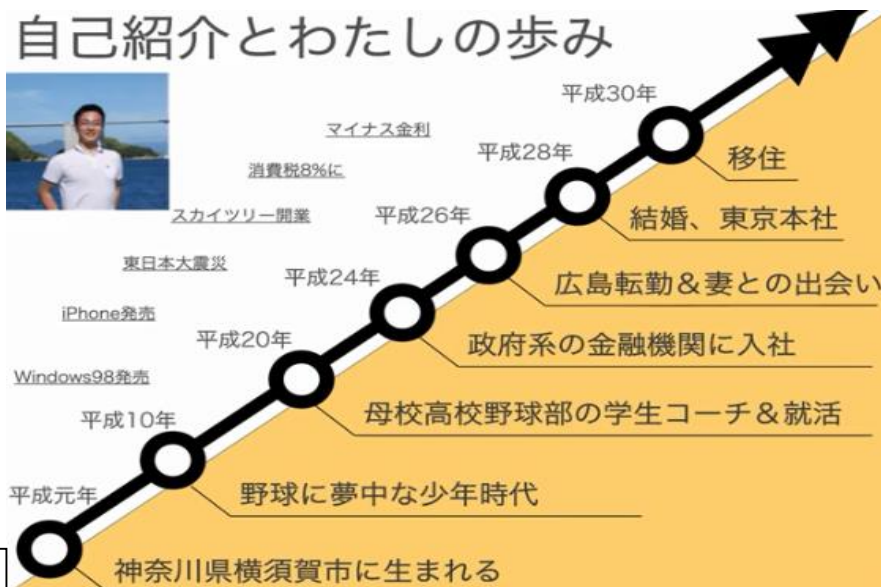


3. 田舎チャレンジャーラボ

サロンのオーナー さかえる氏（肩書：銀行辞めて田舎で複業10個）



フォロワー1.5万人



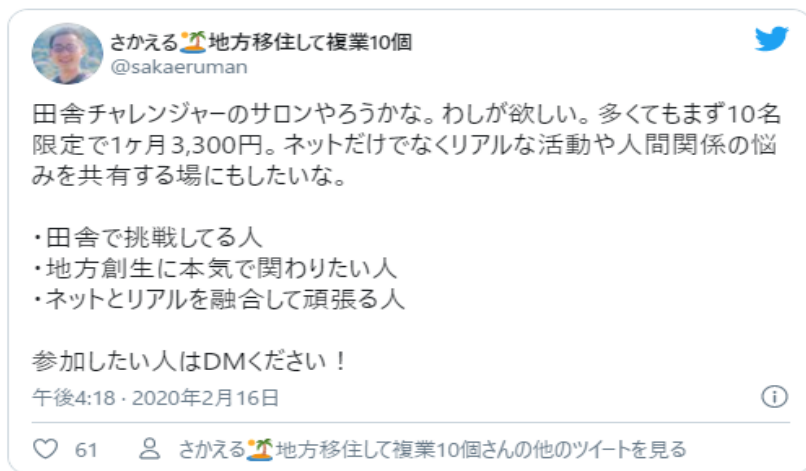
東京の会議室で行われる
「なんちゃって地方創生」に疑問



山口県周防大島に移住
(集落支援員を軸にマルチに仕事を展開)

3. 田舎チャレンジャーラボ

Twitterでフォロワー1万5千人のフォロワーを抱える
さかえる氏の呼びかけでメンバーが集まる。

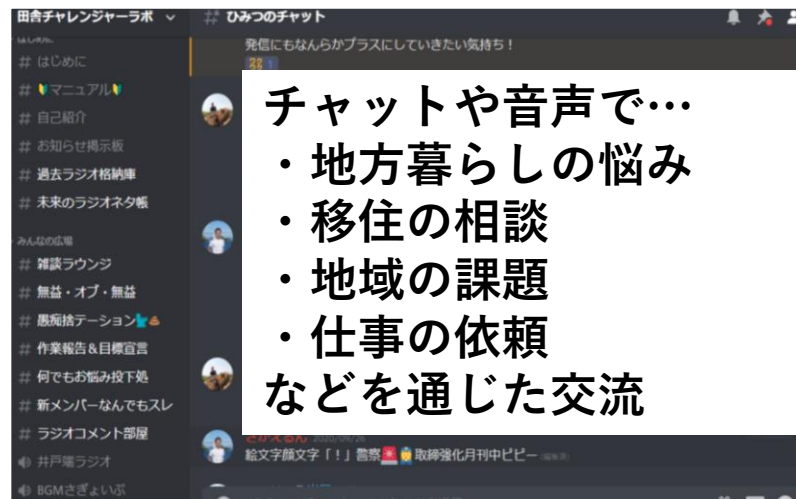
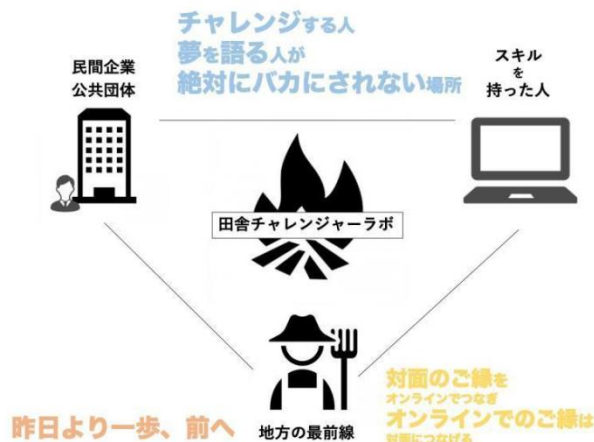
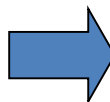


メンバーは53名

(入会は毎月5人限定。2020年10月現在)



Discord (無料ボイス
チャットアプリ) を利用



4. 田舎チャレンジャーラボが注目されている理由

その1. 地域で頑張る人たちが繋がる

現在進行形の地域の課題は答えがない

➔ 手軽に相談することが出来る場

➔ 地域がもっと良くなっていく

離れたところに住む人が繋がる
オンラインならではの強み

地方創生も農業もそうなんだけど、このラボに入ってからリアルが見えて来る

リアルが見えてくると、周りのよくお勉強してる人がどれだけ机上で話してるのかがわかってくる

あるべき論やベストプラクティスはとっても大事なんだけど、現場のリアルをお上に伝えてられるか
感をとても感じる

00 4 3

値踏みができない原因の多くは、どの市場でこういった価値を提供したいかが定まってないからだったりします。
なのでまずは、どの市場で売りたいのかを決め、その市場での競合を洗い出して、競合はどんな価格でどんな価値
を提供しているのか、自分の商品はそれと比べてどこが秀でているのか、劣っているのかなどを洗い出すと、おの
ずと価格が決まるかと思えます。

おすすめは3C分析をやってみるのが良いかと思えます。

私の会社のブログで恐縮ですが、やり方が参考になるかと思えます。

地元の活性化のため動いていますが
まだまだ経験ありません。

でも失敗しまくってたって
「田舎の可能性」を信じて行動してるのに
「リスク高いことは意味ない」とか
「田舎では儲からない」ってふんぞり返って言うひと、

周りをもっと見てください！
思ってるより、たくさんの若者が
田舎を変えていこうと頑張っています！

と、言いたくなった今日の出来事でした。(編集済)

00 4 2

<移住完了組に聞きたい&アドバイスもらいたいこと>

- ・サービスの認知拡大ってどうやってやってる？
- ・ぶっちゃけ外からいなりってどう見えてる？(率直な感想を聞かせて欲しい)
- ・PRの方法でもっとこうしたらいいのに！って思うこととかあったら教えて欲しい

ちなみにターゲットは

20-30代男女、社会人経験ありの地方移住希望者(学生でもよい)
WEB初心者～独立したてまで幅広く対応可能。オーダーメイド指導が強い
という感じ。(編集済)

4. 田舎チャレンジャーラボが注目されている理由

その2. 地方に関心がある人と 地域を繋ぐプラットフォーム

これから地方に行きたいメンバーも参加

- ・リアルな地方暮らしが垣間見える
- ・先輩移住者への相談も手軽
- ・移住を検討している人同士の交流

「今日〇〇さんのゲストハウスのオンラインライブ〇〇の情報から〇〇の気付きを得た」
「〇〇に移住相談したら、こんな情報があった」
「〇〇について、ネットで調べたことを共有したい」
「オンラインで移住相談したい！」
「移住に向けやらないといけないことが、実はまだこれだけある」

これから迎える移住希望メンバー含めて、例えば、上記のような小さな盛り上げて行きたい！！！！！！

そんな気持ちです😊 (編集済)

🗣️ 7 🗣️ 7 🗣️ 6 🗣️ 1

Google Docs

移住してやりたいこと・やりたくないこと

移住してやりたいこと

- 移住してやりたいこと
1. 朝方の生活がしたい
 2. 鳥の声で目覚めたい
 3. 起きる時間を固定したい
 4. 吉方取りを習慣にしたい
 5. 朝、散歩しながら写真を撮りたい
 6. ヨガをしたい
 7. 波の音を聞きながら瞑想したい
 8. 日当たりの良い家に住みたい
 8. 風通しの良い家に住みたい
 10. ほどよく高台の家
 11. 平屋の家に住みたい
 12. 掃除が行き届く広さ
 13. 自分の好きなように時間を管理したい
 14. 心地良く暮らすためにDIY
 15. 色んな人を呼んで楽しくDIY
 16. なるべく自然素材を使ってDIY
 17. 玄関は広めに
 18. 日...

初 2 機 2

①移住先の検討

- そもそも私が今やってきた長野県は圧倒的になじみがある
- ・中2,3の冬はずっと白馬の奥の方で住み込みで働いていた
(中学生働いちゃダメとか言わないでね)
 - ・父親登山家、父親の仕事場
 - ・父親の友達が多いので、いろんなところに連れていってもらった
 - ・父親の名前出すと「あー」ってなる人が多い

4. 田舎チャレンジャーラボが注目されている理由

その3. 地方の人材不足を補う

専門のスキルを持った人材が地域にいない…

→ サロンメンバーに相談して解決！

- ・ 地方に関心を持つ人に機会を提供
- ・ 仕事を通じた関係人口の創出
- ・ メンバーによるオンラインイベントも開催

アイコンについてですが

> 🌸「zoomを活用する人」ということが伝わって大賛成！マイクがあると伝わるなぁと思った

> 🌸大島紬をどこかに入れられたら…とのことですが、さりげなく。

見る人にもほぼ分からないだろうけど、実はそれもツウな感じでたまらない🤔
柄はGPの好きな柄があるので写真送ります

1つだけ注文というか相談！

スマホ版でもうつる海のところに魚か亀がいる

👍 1 🍷 1 🐸 1 😊 1

地域の方に頂いたワードプレスHP改修
一人が頑張ってみてるけどへっぽこです
Google先生に聞いてもわからなかった
助けてください。。

【困ってる（教えて欲しい）内容】※説明PDF添付有り

- ①メニューのフォント変えたい...
- ②メニューのプルダウンの色変えたい...
- ③メニューを一番上に持ってきてたい...
- ④タブレット・スマホビューで出てくる「Navigation」を「Menu」に変えたい...
そして、ハンバーガーボタン（メニューバー）を上を持ちきたい。
- ⑤ヘッダー画像が出ない...

トップ画像、修正なしの確定でOKです！（大人女子で）

ロゴもそのまま使いたいとのことだったので、

ロゴの文字白の背景透過PNGでもらえるとありがたき！！🙏

かなり好評だったもあり、

「モバイル版は完全にデザイナーさんに任せる」って言われたので、
いい感じにやっちゃってください〜🐸(編集済)

👍 3 🍷 3 🐸 3 🐸 1

【備忘】移住希望のみんな、オンライン全国移住フェアスタッフ（Discordの使い方案内、迷子の人に案内）をやってみないか、のお誘い🙏(w)」(編集済)

=====

・現状のスタッフ総額予算は 〇 円

・でも、ぶっちゃけもう少しあるとみんなにもっと配分できるからもっと欲しいなど

・①参加者を増やす、②スポンサーの獲得により、主催者（〇）にもう少し水を流す

・ラボに流れる総額報酬も増える

5. オンラインから生まれる関係人口 ～周防大島の事例～

周防大島町

年間約100万人の観光客が訪れる「瀬戸内のハワイ」

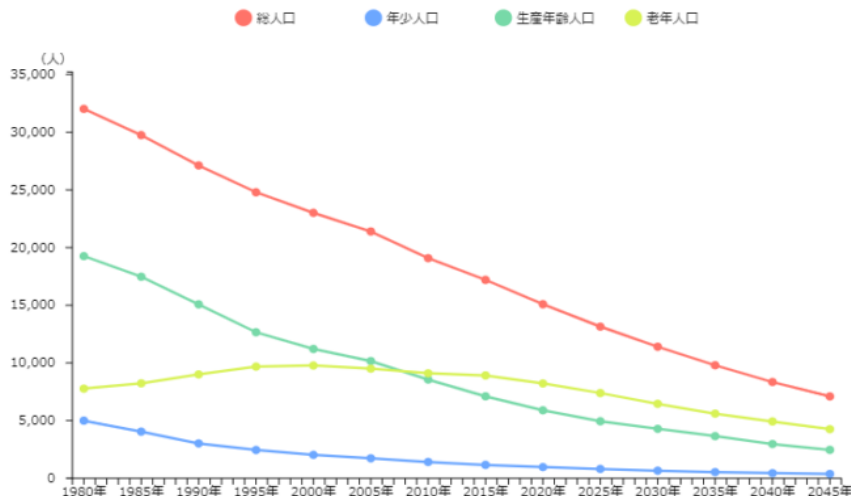


➡ 急速な少子高齢化が進んでいる

- ・ 高齢化率は全国の市区町村でトップ
- ・ 人口減少のスピードも山口県全体に比べて3倍以上のスピードで進んでいる

人口推移

山口県周防大島町

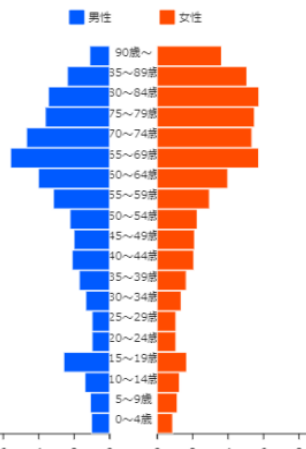


人口ピラミッド

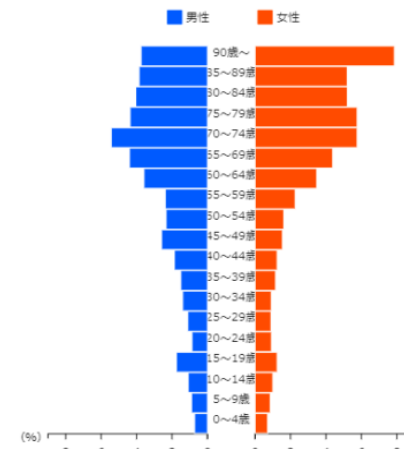
山口県周防大島町



2015年



2045年



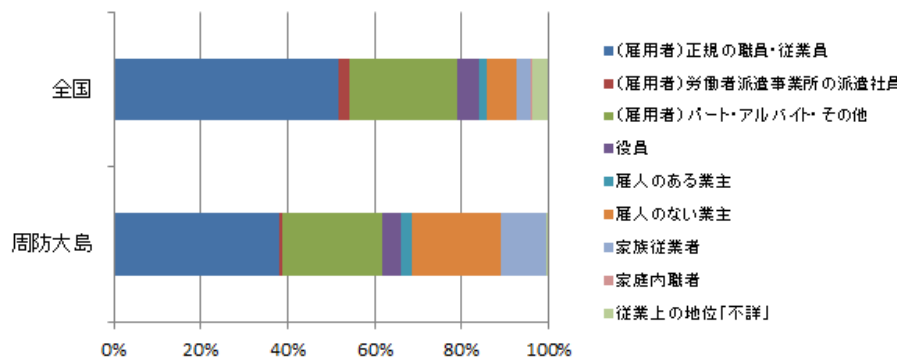
5. オンラインから生まれる関係人口

～周防大島の事例～

周防大島町

日本の就業形態、産業構成の先駆けであり、個人事業主の活躍する島

- ① 就業者数に占める
個人事業主（雇人のない業主）・
家族従業者の割合が全国対比で大きい



総務省,2015年国勢調査より作成

2020年度島スクエア
起業家育成関連講座 無料

① 食の衛生

～食の衛生管理の基本を確認します～

日時：10月7日(水) 13:30～15:00

講師：山根宏美氏(柳井環境保健所)

会場：大島商船高専島スクエア起業教育研究センター
(周防大島町小松91-4)

② 石鍋亭のあゆみ
と新型コロナの対応

～脱サラで1ターンの起業して6年目。いつも予約で埋まる石鍋亭はどのようにして実現できたのでしょうか。with コロナ after コロナの戦略はどのようなものでしょう～

日時：10月14日(水) 13:30～15:30

講師：宮地直人氏(石鍋亭代表)

会場：石鍋亭(周防大島町横見)

③ 起業に役立つ複式簿記の基礎を知ろう

～ものの動きと逆にお金が出ていきます。この流れを記録し、ビジネスに生かしていくのが複式簿記です～

日時：10月24日(土) 13:30～16:30

講師：田中久敏氏(柳井商工高校教諭)

会場：大島商船高専島スクエア起業教育研究センター
(周防大島町小松91-4)

- ② 「起業の島」と
紹介されることも多い。
町全体で起業家を
応援する土壌がある。

周防大島商タイム

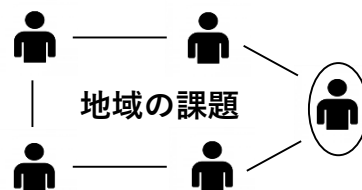
「島スクエア起業家養成講座のお知らせ」

<http://blog.livedoor.jp/oideamise/archives/52117569.html> (参照: 2020-10-06)

地域内に点在する人材が
「地域貢献」
を通じてつながる

課題解決が進み
さらなる人材が
必要となる

地域の外に住む
人材とつながる



【地域の外に住む人】
地域課題に携わることで
その地域に興味を持つ

地域課題の解決

地域・業種を超えた
交流・連携で
新しい仕事生まれる

つながりの自走化
(補助金に頼らない組織)

5. オンラインから生まれる関係人口 ～周防大島の事例～

ラボメンバーが周防大島に集結

周防大島で4泊5日の『ラボ合宿』を開催

→ 全国に点在するラボメンバーが周防大島に集結

【ラボメンバーの居住地】



● ← 奄美大島

4泊5日 参加費5万円

宿泊費

体験費

飲食費

地域に落ちるお金

◇合宿の内容◇

- ・ 体験プログラムで地域の課題に取り組む
(次のスライドにてご紹介)
- ・ 参加者各自のテレワーク
- ・ 講師を招いた勉強会 ・ 島の人と交流 など

5. オンラインから生まれる関係人口 ～周防大島の事例～

体験プログラムで地域貢献

メンバー間での交流や思い出作りに

空き家の片付け



モノが放置された空き家



参加者で協力して片付ける

- ・参加料＝ごみ処理処理代
- ・発掘された文化財は町に寄付

竹林整備



放置された竹林を参加者が整備



竹を使った料理体験



竹イカダ体験

海の体験

銚付き



地引網



釣り



体験の様子を
参加者が
SNSで発信



瀬戸内海の
海の幸を広くPR！

5. オンラインから生まれる関係人口

～周防大島の事例～

集客効率のよさも特徴

従来のイベント

事務局

事務局内で
開催日時や内容を企画

広告（有料）



行きたいけど
予定が合わない



ちょっと
内容が微妙…

人が集まらない

サロンのイベント



メンバーの一人が企画

サロンに相談
（無料）

サロン

企画に賛同する
メンバーが集まり
日時や内容を調整

- ・参加人数に応じた規模
- ・ニーズに沿った内容



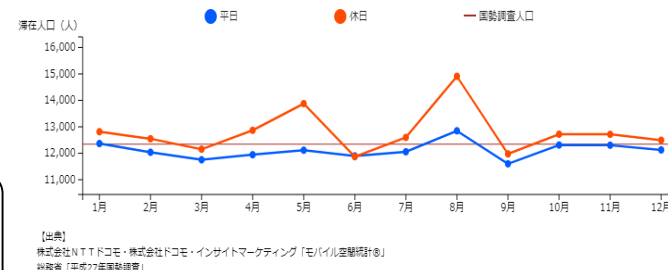
滞在人口の月別推移

山口県周防大島町

2019年 14時

総数 総数（15歳以上80歳未満）

（国勢調査人口：12,344人）



周防大島の観光客は
GWと夏休みに集中

（ラボ合宿は12月に開催）

サロンイベントは
閑散期にも集客可能

【メンバーに「会いに行く」旅行】

6. 移住者が次の移住者を呼ぶ

移住者のカスタマージャーニー



まとめ ～オンラインサロンが地域活性化～



1. 人口減少に潜むチャンス

→ 大都市への集中は変わらず、地方の人口減少・高齢化が著しい。

2. 「関係人口」という解決方法

→ 地方に関心がある若者は増えている一方で、地方への関わり方が分からない。

3. オンラインサロン「田舎チャレンジャーラボ」

→ オンライン上で地方で頑張る人・地方に関心がある人が交流する。

4. 人と人が繋がっていく

→ 地方の人材不足を補うことが出来る。地方に関心がある人に機会や情報が提供される。

5. オンラインが作る「会う」ことの価値

→ サロンのイベントを通じて、オフラインの交流が生まれ、地域にお金が落ちる。

6. 関係人口から次の移住者を呼ぶ

→ 自分の移住体験談を、サロンを通じて発信する。自分の地域に来てもらう。